

## 公益社団法人 東京都臨床検査技師会 令和2年度 第7回 理事会議事録

日時：令和2年12月16日（水）19時00分～21時15分

場所：都臨技事務所 オンライン Web会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

書記：加藤

出席

（都臨技事務所にて参加）4名

　　浄土、竹澤、高橋監事、立花監事

以下出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅から参加）10名

　　原田、杉岡、中村、相馬、星野、岩瀬、飛知和、小山、米山、山方

（職場から参加）10名

　　浅野：勤務先 東京都荒川区西尾久2丁目1-10 東京女子医科大学東医療センター 検査科

　　末永：勤務先 東京都杉並区阿佐谷北1丁目7-3 河北総合病院 臨床検査科

　　櫻井：勤務先 東京都小平市花小金井8-1-1 公立昭和病院 臨床検査科

　　松村：勤務先 東京都板橋区加賀2-11-1 帝京大学 医療技術学部

　　三橋：勤務先 東京都文京区千駄木1-1-2 日本医科大学附属病院 臨床検査部

　　平木：勤務先 東京都新宿区河田町8-1 東京女子医科大学病院 中央検査部

　　府川：勤務先 東京都港区虎ノ門2-2-2 虎の門病院

　　宮崎：勤務先 東京都渋谷区神宮前4丁目3-6 伊藤病院

　　加藤：勤務先 東京都多摩市永山1-7-1 日本医科大学病院多摩永山病院 中央検査室

　　遠藤監事：勤務先 東京都千代田区神田神保町1-48 税理士法人 MY ユニット

計24名

### 議事の経過の要領およびその結果

定刻、東京都臨床検査技師会会长 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同等に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

#### 1. 中間監査

- ・中間監査報告がなされた

　　事業は問題なく遂行されている、計算書についても問題ない

- ・中間監査要望書について報告がなされた

　　会員の不利益に繋がらないよう情報提供などにHPの有効活用を継続して検討し、実技講習会の意

義を維持しつつ Web ツール導入の検討を進め、事業執行率を向上していくことが重要  
また、精度管理およびデータ標準化事業の在り方を検討していくことも重要

## 2. 議事録確認

- ・令和 2 年度 第 6 回理事会議事録が確認された
- ・令和 2 年度 第 8 回執行理事会議事録が確認された

## 3. 報告事項

### 1) 学術部

#### (1) 学術部会

- ・11 月 30 日に第 3 回学術委員会を開催し Zoom 会議の開催方法の確認および初級研修会スケジュールについて話し合われた
  - ・第 15 回東京都医学検査学会について星野学会長より説明がなされた
  - ・2021 年度の事業計画（案）が提出された
  - ・HP 不具合の確認依頼に対し、一般研究班と生理研究班は独自運用のためスマートフォンへの表示は不可である旨が報告された（パレットプランニングによる回答）
  - ・第 4 回学術部会は 1 月 18 日に Zoom を利用して開催予定

#### (2) 編集委員会

- ・11 月 26 日に第 3 回編集委員会を開催した
- ・来年度の会誌の配色を決定した
- ・会誌 2 月号の追加原稿を募っている旨が報告された
- ・第 4 回編集委員会は 12 月 17 日 Zoom を利用して開催予定

#### (3) データ標準化委員会

- ・2019 年度の精度管理の報告会をスライド報告会とした（HP に掲載）
- ・回答率が 8 割を超えた回答者に対して参加証を送付する旨が報告された

#### (4) 生涯教育制度実行委員会

- ・生涯教育の点数付与について山方理事より日本臨床検査技師会へ問い合わせを行う事となった

### 2) 学会運営部

- ・12 月 5 日と 15 日に打ち合わせが行われた
- ・2 月 28 日開催について Web 開催のみとした（オンデマンド配信）
- ・会場（UDX）のキャンセル料は 52 万円程度となった
- ・年度を跨いだ開催について検討がなされた
- ・年度決算報告に対する学会としての支出報告時期が確認された
- ・抄録の査読委員の推薦を各研究班に依頼している
- ・抄録集の発送を検討している
- ・山方理事より日本臨床検査技師会の精度管理データを利用した検討は見送る旨が報告された

- ・生涯教育の点数付与は3月末日までにアクセスかつ閲覧した参加者に対して行う事とした

### 3) 支部運営

- ・初級研修会が開催された
- ・一般検査（12月11日参加者66名）、輸血検査（12月12日参加者44名）、臨床化学検査（12月15日参加者42名）
- ・質疑応答はチャットを使用して行った
- ・ログイン方法に問題があるため注意喚起のスライドを作成した
- ・Zoomの操作方法等に問題があるためマニュアルを作成予定
- ・生涯教育の点数付与対応のため参加ログのチェックが提案された

### 4) 地域保健共催事業部

#### (1) 地域保健共催部

- ・看護フェスタがWebで開催された（2020年12月1日～2021年3月31日）
- ・『新型コロナウィルスのPCR検査の最前線』として動画（3コンテンツ）を配信した

#### (2) フォーラム委員会

- ・11月19日に第2回フォーラム委員会がZoomを利用して開催された
- ・メンバー紹介、今後の開催方法等が話し合われた
- ・来年度の開催方法を次回に検討予定

#### (3) STI委員会

- ・STI予防教室を3月6日に青戸中学校で予定している
- ・東京工科大学、日大豊山女子高校のSTI予防教室は中止となった
- ・エイズフェス、街頭活動が中止となった
- ・今年度の定例会はすべて中止としメール活動を進めていくことが報告された

### 5) 会計部

- ・10月～12月の理事行動費（理事研修会を含む）の申請を1月6日までに提出
- ・令和2年11月の会計報告がなされた

### 6) 庶務部

#### (1) 庶務部報告

- ・賛助会員へ2021年度会費納入依頼書の発送を行った（12月14日）

#### (2) 役員候補者選出委員会

- ・役員候補者選出規定について見直し各号の内容の追記を行った
- ・役員候補者承諾書について下記の見直しを行った

上長の承諾を追記

年齢は勤務（経験）年数へ変更  
住所記載は職場住所の登録を推奨  
生涯教育受講状況は事務員への確認を行う

(3) 選挙管理委員会

- ・報告事項なし

(4) ホームページ管理担当者報告

- ・報告事項なし

7) 事務局

- ・11月の報告事項が確認された
- ・他団体（日本衛生検査所協会、放射線技師会、歯科衛生士会）の賀詞交歓会中止の報告がなされた
- ・東京都臨床検査技師会としても中止のお知らせを行う予定

8) 委員会報告

(1) 表彰選考委員会

- ・12月14日に第1回の表彰選考委員会が開催され委員長に高橋委員が選出された
- ・小島賞・福見賞の選考は断念し、今後緒方賞の選考に向けて活動を行う
- ・永年会員、功労者の選出活動を行っている
- ・会長から記念品準備の依頼がなされた

(2) 都臨技あり方検討委員会

- ・学会の開催、会誌等について電子化を含めて引き続き検討を行う

9) その他

(1) 日臨技報告

- ・タスクシフティングの内容および日本臨床検査技師会の業務啓発事業について報告がなされた
- ・日本臨床検査技師会の業務啓発事業への対応について理事中心に行う事が報告された

(2) 1月行事予定表

- ・検体採取の実技講習会を来年度に予定している

(3) 令和3年度事業計画案について

- ・STI、庶務部、学術部、支部の事業計画書

(4) 予算案について

- ・12月25日までに通信費を含めた予算案の提出が求められた
- ・初級職能およびニューリーダー研修会等は日本臨床検査技師会の事業計画告知を待って判断する
- ・研修会テキストの内容変更については各研究班に確認を行う
- ・テキスト等のデジタル化に向けて引き続き検討を行う

(5) 新春のつどいおよび各賞受賞祝賀会について

- ・それぞれの目的により各学会内で開催することも視野に入れて執行理事会で検討を行う

(6) Web ツールの導入について

- ・Zoom ウェビナーについて報告がなされ導入に向けて検討していくことが承認された
- ・Line 公式アカウント取得について提案がなされ検討を行う旨が報告された

(7) 会館取得について

- ・みずほ銀行の口座担当者を設定し会館取得に向けて検討を行っている

(8) HP 契約切り替えについて

- ・パレットプランニングに解約申し込みを行いデータ移行を終了している
- ・2月末に新しい HP を開設予定

#### 4. 審議事項

1) 新入会および再入会会員について

- ・審議の結果、新入会 15 名および再入会 3 名の入会が承認された。

2) 広報依頼について

- ・システムックス学術セミナー（2021 年 6 月 5 日開催予定）の広報依頼が承認された

3) STI 予防教室リーフレットについて

- ・東京都臨床検査技師会のロゴを表紙に掲載することが承認された
- ・予防教室のリーフレットは一部記載の修正を行った上で印刷をすることが承認された

4) 日本血液製剤機構の研修会共催について

- ・共催となるため費用を折半する旨が承認された
- ・内容については血液研究班へ依頼済

以上をもって本理事会の議案を終了したので、議長は閉会を宣言し 21 時 15 分に解散した。本日の Web 会議システムを併用した理事会は、終始異常なく議題の審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2020 年 12 月 16 日（水）

公益社団法人 東京都臨床検査技師会

議事録作成 加藤 政利

議長  
(原田)

原田典明



印

監事

(立花)

立花勇一



監事

(高橋)

高橋秀治



監事

(遠藤)

遠藤盛人

